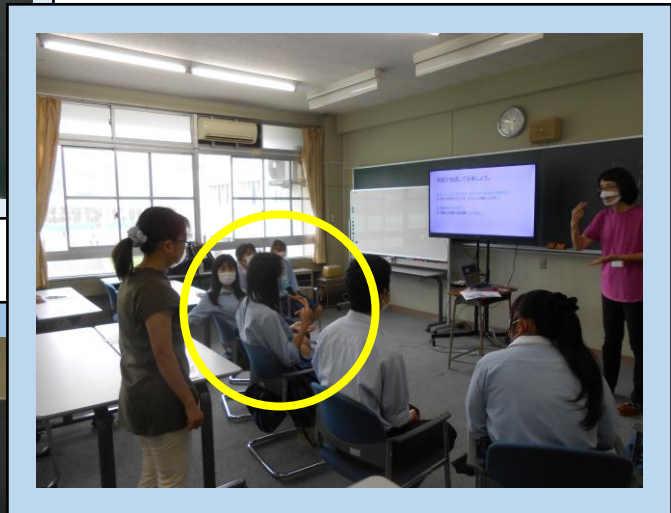


3年「社会福祉基礎」の生徒が「手話会話」した時の様子です。

令和4年9月9日

今回は手話講座の第2回目。ペアで挨拶と自己紹介をした後、さらに好きなスポーツや趣味、食べ物の好き嫌いについて、テンポよく会話を繋いでいきました。表情やジェスチャーも工夫しながら上手にコミュニケーションできました。

生徒は「手話を教わる」という感じではなく、コミュニケーションの手段として手話でやり取りしていました。7月に制作した手話動画をとおして、基本的な会話ができるようになったのだと思います。



So good.
So cool,
Soya!



生徒の声

「実際にやってみて会話ができた時はすごく嬉しかったです。今後も機会があれば自主的に色々な手話もやってみたいと思いました。」「色々な手話を覚えられて、実際に耳の聞こえない方とコミュニケーションが取れることは貴重なことだった。」「短い会話だけでもとても覚えるのが難しかったのに聴覚障がい者の方は日常いつも行っているのは本当にすごいなと改めて感じた。」「街で見かけたらジェスチャーなどをして助けてあげたいです。」